

美濃加茂市かわまちづくり整備計画 事後評価シート

美濃加茂市かわまちづくり計画地区

平成29年3月

岐阜県美濃加茂市

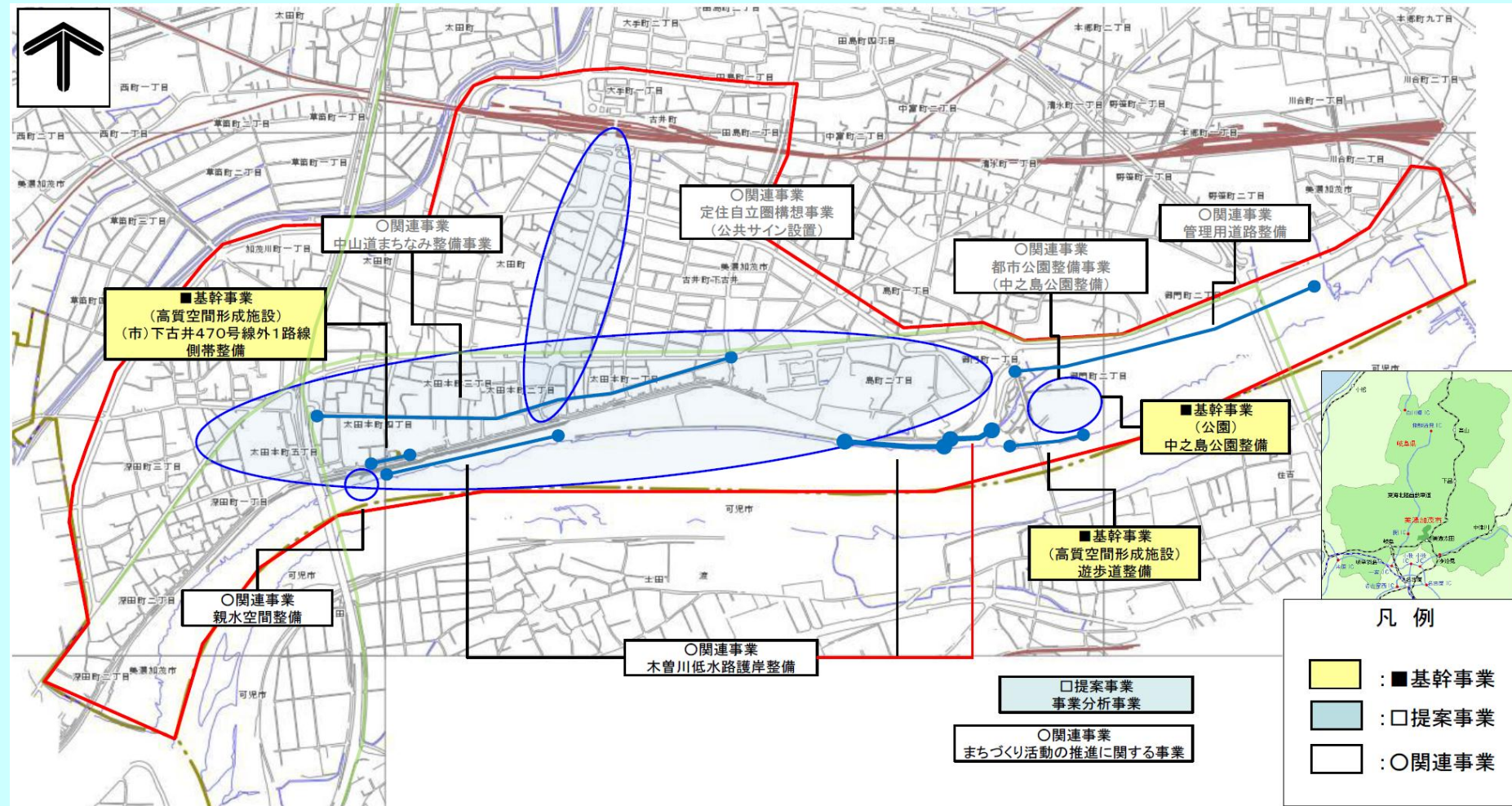
様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	岐阜県		市町村名	美濃加茂市		地区名	美濃加茂市かわまちづくり計画地区			面積	270ha	
交付期間	平成24年度～平成28年度		事後評価実施時期	平成28年		交付対象事業費	198百万円	国費率	0.4			
1) 事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		基幹事業		公園(中之島公園)、高質空間形成施設(市道下古井470号1路線側帯)、高質空間形成施設(遊歩道)							
			提案事業		地域創造支援事業、事業効果分析事業、まちづくり活動推進事業							
	当初計画から削除した事業		基幹事業		地域生活基盤施設(情報版)	計画変更により削除		削除/追加による目標、指標、数値目標への影響				なし
			提案事業		中山道まちなみ整備事業	関連事業に変更						なし
					まちづくり活動の推進に関する事業	関連事業に変更						なし
	新たに追加した事業		基幹事業		なし							なし
			提案事業		なし							なし
交付期間の変更		当初	平成24年度～平成28年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響							
		変更	なし									
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)	予定時期	
	指標1	中山道太田宿来訪者	人/年	173,451	H22	193,000	H28	105,162	△	あり なし ●	目標を達成できていないが、これは大規模イベントの主催者による来訪者数集計方法の変更が大きな要因であった。集計条件を揃えた結果(その他の数値指標1)、来訪者の増加傾向が確認できたため△とする。	平成29年10月
	指標2	木曽川河畔利用者数	人/年	70,000	H22	88,000	H28	102,457	○	あり なし -	堤防道路の整備が散歩やジョギングで堤防道路を利用している人々の休憩所・憩いの場としての機能を発揮した。	-
指標3	クリーンパートナー登録団体数	団体	6	H23	12	H28	14	○	あり なし -	活動内容、要綱等の情報公開が登録団体数増加に貢献。	-	
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	その他の数値指標1		中山道太田宿来訪者(おん祭除く)	人/年	43,231	H22	48,231	H28	50,162	○	-	-
	その他の数値指標2											
4) 定性的な効果発現状況												
5) 実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等				
	モニタリング			なし				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				
	住民参加プロセス			・美濃加茂市かわまちづくり協議会の実施 ・木曽川河畔のゴミ拾いや、中之島公園の斜面の植栽 ・アウトドアプログラム体験とそれに伴うアンケートの実施				都市再生整備計画に記載し、実施できた ● 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				
	持続的なまちづくり体制の構築			・中之島公園を活用したイベントの実施 ・中之島公園に隣接する自然林の整備				都市再生整備計画に記載し、実施できた ● 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				
<ul style="list-style-type: none"> ・有識者、市民を交えての会議を開催し、かわまちづくりの発展を図る。 ・クリーンパートナー等を中心にクリーンアップを継続。 ・市民の意見を聞いて、中之島公園で行う体験メニュー等に反映させる。 ・イベント実施団体や関係者が集まる座談会を開催し、向上や各種団体同士との連携の強化を図る。 ・継続的な整備、管理体制の構築 												

様式2-2 地区の概要

美濃加茂市かわまちづくり計画地区(岐阜県美濃加茂市)都市再生整備計画の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値			
【大目標】木曽川の自然と街道の歴史・文化などの、地域が有する魅力ある資源を活かした賑わいのあるまちづくり 【目標1】市民が主体となり策定したかわまちづくり基本計画に基づき施設を整備し、地域住民によるイベントや施設整備後の維持・清掃活動により、市民と連携した賑わいと魅力あるまちづくりをする。 【目標2】中之島公園施設を整備し、高齢者や子どもを含めた住民が身近に利用できる憩いと潤いのある空間を創出する。 【目標3】国交省により施工される低水路護岸を利用した歩道の整備や、堤防道路拡幅による休憩場所の整備により木曽川の自然や眺望を楽しむことのできる環境をつくり、木曽川河畔の利用を推進する。 【目標4】木曽川の整備により、木曽川沿道の中山道太田宿とその周りの商店街の活性化を促進する。	【指標1】 中山道太田宿来訪者 単位:人/年	173,451	H22	193,000	H28	105,162	H27
	【指標2】 木曽川河畔利用者数 単位:人/年	70,000	H23	88,000	H28	102,457	H28
	【指標3】 クリーンパートナー登録団体数 団体	6	H23	12	H28	14	H28
	【その他の数値指標1】 中山道太田宿(おん祭除く) 単位:人/年	43,451	H22	48,231	H28	50,162	H27
	【その他の数値指標2】						



まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> 市道下古井470号線外1路線整備により、堤防道路と太田中山道会館のアクセスが向上。 公園、遊歩道、親水空間、低水護岸などの整備により河川空間の安全性が向上。 中之島公園と化石林公園を遊歩道でつなぐことにより、利用しやすさが向上。 木曽川河畔や太田宿中山道会館の中山道に誘う施策が必要。 ハード整備を活かしたソフト施策の整備と充実が必要。 美濃太田駅から中山道太田宿、中之島公園にアクセスする手段の確保。
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> 中之島公園～太田橋下遊歩道整備～堤防道路をPRし利用促進を図る。 堤防道路、中之島公園および隣接自然林における定期的な清掃活動・管理を継続させ、地元の住民や観光客が訪れやすく、利用しやすい環境を維持。 美濃太田駅を拠点に市内、中山道太田宿、木曽川河畔空間を結び賑わいを広げていくために情報発信を継続。 観光ボランティアと協力、中山道会館を拠点に周遊するしくみづくり。 中之島公園の本格開園(関連事業)後の自然体験メニュー充実。 美濃太田駅から中之島公園を経由するバスルート整備。